



MECENAT AWARDS `96

メセナ大賞`96

Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会



「メセナ大賞'96」の贈呈式に当たり、主催者を代表して一言ご挨拶申し上げます。

まず、本日受賞される企業・企業財団の皆様、ほんとうにおめでとうございます。関係各位のメセナ活動への日頃のご尽力に対し心より敬意を表する次第です。また、全国から自薦他薦でご応募

くださった企業・企業財団の皆様、そして、本日ご多忙中にもかかわらず、ご来席くださいました大勢の会場の皆様に厚くお礼申し上げます。

「メセナ大賞」事業は、前年度に企業や企業財団が行った芸術文化支援活動のうちで、とくに優れたものを表彰することにより、これを広く社会にお知らせするとともに、健全かつ有益なメセナ活動がいつそう盛んになり、人びとがより豊かな芸術・文化を享受できるということを念願して1991年に創設されたものです。

早いもので今年で6回目を迎えることになりました。お陰さまで今回も全国各地からたいへん数多くの多種多彩なメセナ活動のご応募をいただきました。経済環境が依然厳しく、かつ財団の場合は超低金利による厳しい基金運用難が続いているという状況下にもかかわらず、日本のメセナ活動はますます活発化していることがわかり、誠に嬉しくかつ心強く感じている次第です。

本日晴れの賞に輝く企業・企業財団のメセナ活動は、こうした多くの案件の中から選び抜かれた、それぞれに特長のある、素晴らしい活動でございます。

なお、これまで三年にわたって真摯かつ公平な審査を賜った審査委員の方々は今回で一区切りをつけ、交代していただくこととなりますが、この場をかりまして、審査委員各位に対し深く感謝申し上げます。

21世紀には文化がますます重要性を帯びてくることと想われますが、本日の贈呈式を機に、日本のみならず世界の芸術文化の向上や発展にメセナ活動が寄与するよう一層充実されることを祈ってやみません。

社団法人 企業メセナ協議会

会長 西尾 信一

わが国に所在する企業および企業財団によって
1995年度内(1995年4月1日～1996年3月31日)に行われた
メセナ(芸術文化支援)活動のうちで、
芸術文化振興に優れた貢献をした活動に
メセナ大賞、審査委員特別賞、メセナ各賞が贈呈されます。
「メセナ大賞」は、企業メセナの一層の充実と
この問題への世論の関心を高めることを目的として、
1991年に創設されました。

メセナ大賞 総合的に優れているメセナ活動

審査委員特別賞 審査委員会にて、特に高く評価されたメセナ活動

■メセナ各賞(五十音順)

メセナ育成賞 芸術家／芸術団体の育成に貢献したメセナ活動

メセナ企画賞 企画がユニークで、独創性に富むメセナ活動

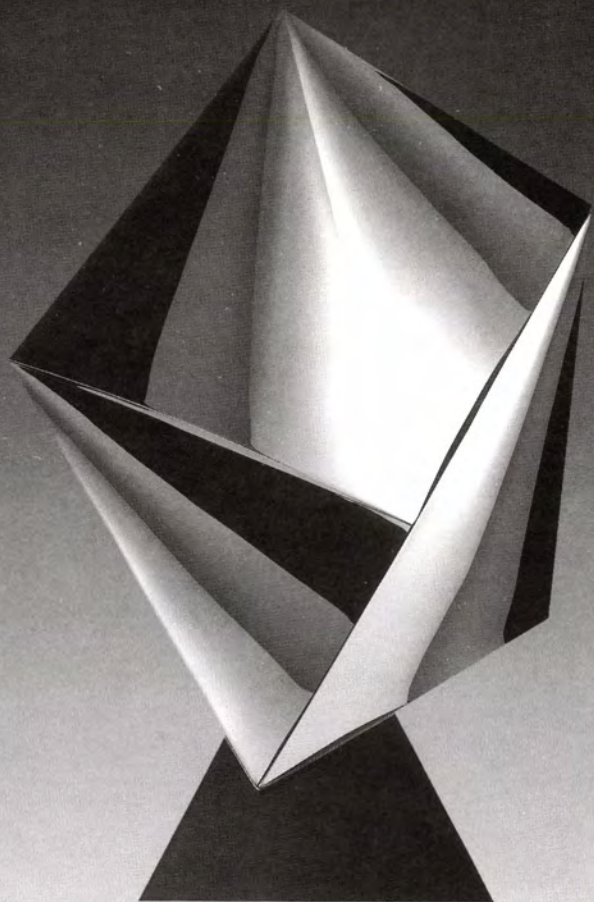
メセナ国際賞 国際文化交流の面で貢献度の高いメセナ活動

メセナ奨励賞 特に推奨に値する中小企業のメセナ活動

メセナ地域賞 地域の芸術文化振興に寄与したメセナ活動

メセナ普及賞 芸術文化の普及に貢献したメセナ活動

MECENAT AWARDS '96



トロフィー制作 ◇ 多田美波 (彫刻家)

〔最近の主な作品〕 東京芸術劇場レリーフ「調」／東京都新都庁舎彫刻「滯」／
紀尾井ホール光造形／東京都高年齢者就業センター吊り彫刻「躍」／
文化庁芸術祭シンボルマーク、トロフィー制作

〔主な受賞〕 ヘンリー・ムーア大賞／紫綬褒章／勲四等宝冠章など



前東京国立近代美術館館長

植木 浩



佐賀町エキジビット・スペース
主宰

小池一子



ピアニスト

高橋アキ



ジャーナリスト
ニュースキャスター

筑紫哲也



小説家

辻 邦生



演出家

蛭川幸雄



神奈川大学教授

松岡紀雄



作曲家
彩の国さいたま芸術劇場館長

諸井 誠



(社)企業メセナ協議会
理事長

福原義春

(敬称略・五十音順)

今年の応募は例年よりも多彩な内容だった。メセナ事業の範囲と方法が多様化しているとともに、応募資格にうたっている企業・企業財団の枠をはみ出す団体からの応募も増えた。メセナ運動の全国的な広がりや浸透ぶりを示すものといえよう。第6回の今回は全国から182案件が142の団体から寄せられ、その4割が初めての応募者からである。

「多事争論」の論議が続き、各賞を決めるのはなかなか難航した。しかし、結果を見ると、それぞれの賞に相応しい事業が選ばれたと確信し得るものだった。

大賞のアサヒビール(株)はメセナ活動に対する基本理念と組織を明確にした、社をあげての取り組みが評価された。キヤノン(株)のアートラボは新しいアート誕生への期待が込められて審査委員特別賞に決まった。(株)毎日新聞社の日本音楽コンクールは戦時中も休まず継続し音楽の普及向上と新人育成に大きな貢献をしてきた事業である。(株)ヨークベニマルと(財)八十二文化財団は地域に根ざした発想豊かな素晴らしい活動を展開していることが評価された。凸版印刷(株)と大日本印刷(株)の活動は双方とも自社の本業と直結しているように見えながら、採算を度外視したメセナの好例である。被災者に生きる勇気や希望を与えるのは芸術活動だと考え、「アート・エイド・神戸」を率先して始めた(株)海文堂書店の活動は深い共感を呼び受賞が決まった。

全応募案件の内容は多岐にわたっていたが、いくつかの特徴を次に列挙する。①何十年という長期継続のメセナ活動、②集团的メセナともいえるべき協力体制を組んで事業を推進する活動、③規模の大きな国際的メセナ活動、④豊かな発想・企画による事業、⑤施設や制度を作り、有名・無名の芸術家に提供している事業、⑥青少年の芸術育成・支援活動、⑦企業活動の延長ながら、採算は度外視して行っている事業、⑧文化の裾野を広げる事業、⑨地域の文化を支援・育成する事業、⑩企業や従業員自体の文化を育てるメセナ活動。さらに市民ボランティア型のメセナにも顕著な増加傾向が見られた。

来年も、より多様多彩な事業が全国から集まることが期待される。

社団法人 企業メセナ協議会

専務理事 根本 長兵衛

メセナ大賞'96贈呈式

日時／1996年12月6日(金)13:30～16:00

会場／有楽町朝日ホール

東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11階

13:30 オープニング

開会のあいさつ	西尾信一 ((社) 企業メセナ協議会会長)
来賓祝辞	吉田 茂 (文化庁長官)

13:40 受賞企業・企業財団表彰

選考経過報告	富岡隆夫 ((社) 企業メセナ協議会大賞部会長)
メセナ育成賞	発表・表彰
メセナ企画賞	発表・表彰
メセナ国際賞	発表・表彰
メセナ奨励賞	発表・表彰
メセナ地域賞	発表・表彰
メセナ普及賞	発表・表彰
審査委員特別賞	発表・表彰
メセナ大賞	発表・表彰

14:40 審査委員フォーラム

「メセナの未来」

パネリスト 植木 浩、高橋アキ、筑紫哲也、蜷川幸雄、
松岡紀雄、諸井 誠、福原義春 (五十音順)
司会 根本長兵衛 ((社) 企業メセナ協議会専務理事)

16:00 エンディング

閉会のあいさつ	福原義春 ((社) 企業メセナ協議会理事長)
---------	--------------------------

◎記念レセプション

16:00～17:00 会場:有楽町朝日スクエア (有楽町マリオン11階)

メセナ大賞 ◎ **アサヒビール(株)**
ロビーコンサートを中心とする社会に
開かれた未来文化創造型メセナ活動

審査委員特別賞 ◎ **キャノン(株)**
「アートラボ」の企画・運営

メセナ育成賞 ◎ **(株)毎日新聞社**
「第64回日本音楽コンクール」(主催 毎
日新聞社・日本放送協会)の開催と長年に
わたる同コンクールの運営

メセナ企画賞 ◎ **(株)ヨークベニマル**
絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業

メセナ国際賞 ◎ **凸版印刷(株)**
「欧米のポスター100」復刻事業

メセナ奨励賞 ◎ **(株)海文堂書店**
「アート・エイド・神戸(阪神大震災文化復
興)」の実施

メセナ地域賞 ◎ **(財)八十二文化財団**
心の豊かさを求めて
ー八十二文化財団10年のあゆみー

メセナ普及賞 ◎ **大日本印刷(株)**
「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」
10周年企画の実施

アサヒビール 株式会社

ASAHI BREWERIES, LTD.

東京都

ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた 未来文化創造型メセナ活動

1954年から外国のアーティストを招いて毎月2回コンサートを開始するなど、同社のメセナ活動には長い伝統があるが、創業100周年、東京墨田区に本部ビルを建設したのを機に、全社横断の企業文化委員会と専任部署企業文化部を創設し、新たに明確な方針を打ち立てた。以後、①社有施設から地域への斬新な文化の発信・提供、②若手アーティストの発掘と支援、③世界の優れた芸術の紹介を三本柱とした多彩で独創的なメセナ活動を、幅広い社員参加による文化活動の形をとって、積極的に展開している。このように、同社の傑出したメセナ活動への総合的な取り組み、特に未来にむけての芸術文化創造支援、地域文化発信を目指す取り組みが高く評価され、受賞となった。





メセナ活動は企業の大切な構成要素

1989年、創業100周年記念に隅田川のほとりに建設された本部ビルと隣接の屋上に金色の巨大な炎のオブジェをいただくフラムドールが、自社の営業基地としてだけではなく、東京の新しい川の手文化の発信基地となればとの考えから、また、「メセナ活動は企業を構成する一要素だ」という社の方針に基づいて、地域に密着した個性的な文化活動を展開している。

本部ビルのロビーでは気鋭の音楽家を中心とした斬新なロビーコンサートを、会議室では時代の精神を切り開く文化講座を定期的で開催し、社員参加により行っている。同様のものを各地の支社や工場でも開催している。これらの活動は社有施設を使って常に新しい文化価値情報を発信したい、地域文化の発展に寄与したいという願いのもとに進めており、社員の声を反映しつつ、企業文化部が全社の旗振り役をつとめている。芸術文化の専門家のアドバイスは得つつも、あくまで社員が主体的に企画運営を行うという形で展開されている。メセナ活動を推進することにより、自らの企業文化度の向上も目指しているのである。

他には、音楽、美術、ダンス等の様々なジャンルの挑戦的な新進アーティストの発掘支援や、ミラノスカラ座やオルセー美術館の支援などと共に、フラムドール内のアートスペース・スクエアAの運営、また、財団活動として海外からの芸術留学生へのスカラシップや音楽会、美術展への助成などを継続的に行っている。

このように、例年経常利益の2～3%のメセナ予算を継続して確保し、年間主催行事を約50件、協賛約70件、財団助成約30件を継続実施している。

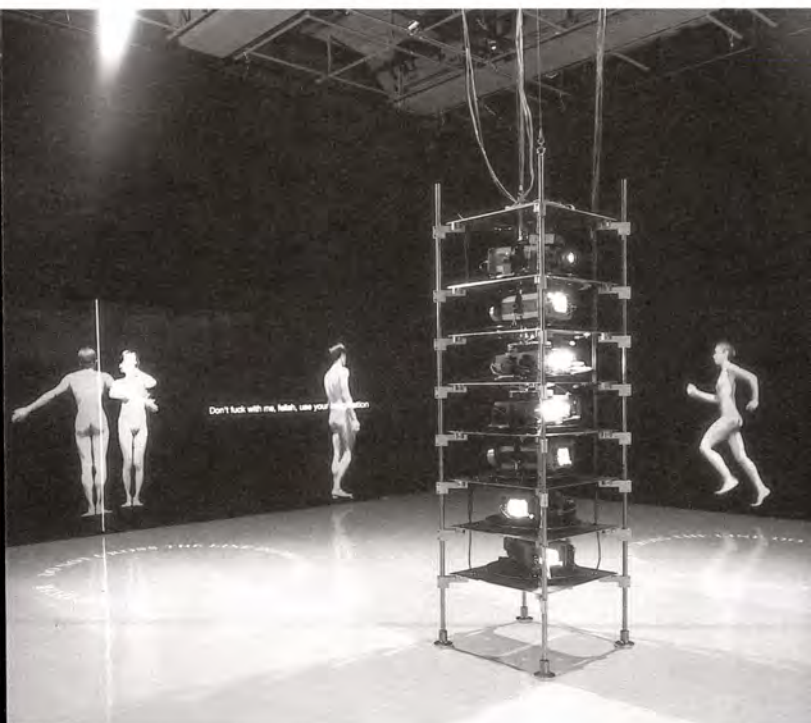
キヤノン 株式会社

Canon Inc.
東京都

「アートラボ」の企画・運営

「アートラボ」とは、デジタル技術を用いた今までにないアート作品を創造するため、同社のコンピューター・エンジニアとアーティストとの共同作業（コラボレーション）により、構想から展覧会のプレゼンテーションまでを行う世界に類を見ないスタイルのプロジェクトである。

この自社の技術と人材を生かした、新しいアートを制作するメセナ活動は、アート界に新風を吹きこみ、これからのアート界のアーティストへの育成にもつながったと言える。企画の先鋭性やアイデアの斬新性が高く評価され、今後の活動への期待も大きいことから、今回の審査委員特別賞の受賞となった。





新たなアートを創造するマルチメディア実験工房

「映像・情報分野で培ったキャノン独自のデジタル技術をアートに展開させたい」。芸術と科学の融合による可能性を、より深く洞察し、実践するために構想されたアートラボ。1991年4月より同社の文化支援活動の柱としてはじまったプロジェクトは、社会・文化支援センター 文化支援推進課が事務局となり、今日まで活動全体の企画・運営を行っている。

アートラボ企画展として、毎年コラボレーションによる展覧会を行い、開催後には日英併記のカタログを発行している。アートラボの作品は内外の評価も高く、ニューヨーク近代美術館やデンマーク・ルイジアナ美術館など、海外の著名な美術館から招待され出品している。

また、1995年からアートラボ・プロスペクト展がスタートした。これはアートラボのオリジナル制作にとらわれず、多様化するマルチメディアの可能性を拓いていく斬新なアート作品、才能を幅広く一般に紹介していくプログラムである。

上記の展覧会以外にも、機器のサポートやレクチャーを随時開催するなど、積極的な活動を続けている。

今後はインターネット上にアート・プロジェクトやアーカイヴを展開し、通常の展覧会とともに活動の幅を広げていくという。デジタルネットワークが急速な発展をとげる中、企業の技術と芸術との融合によって新たなアート領域の創造をめざすマルチメディア実験工房のこれからの活動が楽しみである。

株式会社 毎日新聞社

The Mainichi Newspapers

東京都

「第64回日本音楽コンクール」(主催 毎日新聞社・日本放送協会)
の開催と長年にわたる同コンクールの運営

第64回 日本音楽コンクール表彰式



楽壇への登竜門としてわが国最高の権威と水準で知られる「日本音楽コンクール」は1932年(昭和7年)に始まり、以来毎年1回開催され1996年で65年になる。この間、数多くの有為な新人音楽家を発見し、日本のみならず世界の楽壇へ送り出してきた。毎日新聞社は創設以来、戦時中も休むことなくコンクールを開催し続け、1949年の第18回からは日本放送協会との共同主催の形をとりながら、音楽文化の発展、普及、向上に多大な役割を果たしてきた。同社のコンクールを通しての、長期間にわたる音楽界への、特に若手音楽家育成への貢献が高く評価され、受賞となった。

コンクールでの成功が、国際的な活動と評価につながる

現在国内外で活躍する邦人演奏家の大部分が日本音楽コンクールの出身者といっても過言でないほど、わが国で最も長い歴史と実績を誇り、また応募部門の多さと高い水準、そして公正な審査などで世界楽壇の注目を浴びているコンクールである。昭和7年に旧時事新報社の主催で「卓越せる実力を有する音楽家の推薦」「楽壇レベルの向上」を目的として開始され、第6回からは毎日新聞社(時事新報社が同社に合併されたため)が主催となった。第18回から日本放送協会との共催となり、規模が拡張し機構が充実され、日本音楽コンクール委員会という形で運営されている。入賞者は新聞、放送ならびに発表演奏会によって広く世に紹介され、さらに世界楽壇への登場へと前途が開かれている。

株式会社 ヨークベニマル

YORK-BENIMARU Co., Ltd.

福島県郡山市

絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業



スーパーマーケットの地域貢献といえば一般的に地域への寄付等が多いなか、株式会社ヨークベニマルは、新たな地域に出店するたび、その地域に関連した貴重な歴史的文献の復刻という発想豊かな事業を行ってきた。

発行した刊行物は、関係する県、市町村、学校、図書館等に寄贈するほか、一般希望者にも無料で提供している。

地方文化発展の確実な基礎となる文化的役割、質の高い独創性ある企画という点が高く評価され、今回のメセナ企画賞の受賞となった。

地域史研究に対する文化貢献活動

新店舗出店地域の人々の郷土理解に対する一助となることを願い文化貢献活動として何が適しているかを模索するなか、「もっと形に残るものを」と社員が提案したのがきっかけでこの事業が始まった。

1992年11月以来、本社のある福島県を始め、宮城県、栃木県、山形県各地で既に絶版になった質の高い歴史的文献を掘り起こしては、それを現代仮名づかいに直して復刻させてきた。現代の研究者が書き下ろした論文集も一部ある。1996年3月末には13冊に上り、それぞれ発行部数は2,000部前後で、いずれも郷土史家を始め研究者などからの評価は高い。一般の方からも希望は多く、同社は今後もこの事業を継続していく方針である。

凸版印刷 株式会社
TOPPAN PRINTING CO., LTD.
東京都

「欧米のポスター100」復刻事業



戦後日本のポスターは欧米のポスターに大きな影響を受けて開花したとの認識に立ち、その感謝の思いをこめて、創立95周年を機に、1945年から1990年に制作されたアメリカとヨーロッパの代表的なポスター100点を選定し復刻した。復刻された世界各国のポスターは、日本で紹介した後、歴史的・文化的資料として保存、国内・海外200の美術館、教育機関等に寄贈し、広く世界に鑑賞の機会を確立しており、国際的な文化交流の一助となっていることが高く評価され、今回の受賞となった。

ポスター文化への貢献

わが国の戦後ポスターは欧米からの影響を受けて開花した。それはグラフィックデザインにとどまらず、芸術性や思想性、社会性を含めた「ポスター文化」全般にわたるものであった。多くのポスターの印刷を手掛けてきた同社は、1991年に「日本のポスター100」収集と復刻事業を実施し、さらに今回欧米グラフィックデザイン界に対する感謝の念を含んだ事業として、本事業に取り組んだ。ポスターの選定は、アメリカのミルトン・グレイザー氏、ニューヨークタイムズのスティーブン・ヘラー氏、そしてフランスのアラン・ヴェイユ氏が、全体の監修は亀倉雄策氏が行った。世界の代表的なポスターを復刻し、また「日本のポスター100」と同様に、世界各国の美術館等へ寄贈し広く鑑賞の機会を設けたことは、わが国の国際文化交流にとって大変意義深いことである。

株式会社 海文堂書店
KAIBUNDO BOOKS & GALLERY CO.,Ltd.
神戸市

「アート・エイド・神戸(阪神大震災文化復興)」の実施



阪神大震災の被災地にあった従業員35名の書店が緊急事態の中ではじめて「芸術文化で震災復興を目指す活動」は、規模こそは大きくないが、時宜を得た企画であり、神戸の芸術文化復興に果たした役割は大きく、すべての審査委員から高い評価を受けた。

自社が被害を受けたにもかかわらず、「被災者に生きる勇氣や希望を与える芸術活動を早く立ち上げる」ために、先頭になっての積極的な活動は賞賛に値し、今回のメセナ奨励賞の受賞となった。

阪神大震災で被害を受けた芸術家の救済と神戸の文化を再生

神戸の文化を自らの手で守るという決意と芸術家自身も神戸の復興のために力を結集するという二重の意味で命名された「アート・エイド・神戸」。これは阪神大震災で大きな被害を受けた芸術関係者に緊急支援を行うとともに、閉塞状況から再開した芸術活動に対して助成支援をする活動である。

震災直後、震災前から文学・美術・音楽の普及・育成にかかわってきた同社が緊急出動としてはじめ、1995年2月アート・エイド・神戸実行委員会発足。同社が事務局となり、島田社長が事務局長をつとめ、スタッフや事務機等を提供するなど、中心となって活動してきた。芸術家個人や活動への支援、美術展・コンサート・詩朗読会を主催するなど、被災者に芸術の力による励ましと勇氣と心の癒しを与え続けている。

財団法人 八十二文化財団

Hachijuni Culture Foundation

長野市

心の豊かさを求めて
—八十二文化財団10年のあゆみ—



「伝統文化の継承」「自然環境の保護」「人材の育成」を三本柱に、地元長野県の「地域の文化情報センター」を目指してきた10年間の同文化財団の活動は、地道ではあるが、地域社会・文化に密着した堅実な内容で、まさに「地域とともにあゆんできた10年」だといえる。とりわけ、発行・出版物は充実しており、読みやすい機関誌やわかりやすい調査報告書は多くの人々に親しまれてきた。

芸術・文化の普及活動を通じて地域の振興に寄与してきた功績が高く評価され、メセナ地域賞の受賞となった。

八十二銀行が設立した地域の文化情報センター

1985年の設立から、長野県内の芸術・文化に関する調査ならびに資料、情報の収集を行い、その成果を広く県民に公開してきた。1993年にはマルチメディアに対する「新文化情報システム」を構築。当財団のコミュニケーションスペース「スペース82」「ライブラリー82」に設置された一般開放用のパソコンは誰もが気軽に利用している。

芸術・文化の普及啓蒙活動を通じて地域の振興と豊かで潤いのある生活づくりに寄与することを基本理念に、郷土にまつわる調査研究、雑誌や報告書等の発行や資料集の出版、ロビーコンサートや教養講座等の催し物の開催、「ギャラリー82」をはじめとするコミュニケーションスペースの提供と、「地域」を大切にした広範囲な活動を手掛けている。

大日本印刷 株式会社
DAI NIPPON PRINTING CO., LTD.
東京都

「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施



ギンザ・グラフィック・ギャラリーは開設10周年の記念企画として、戦後50年の節目を踏まえて「日本のグラフィックデザインの流れ」をテーマにレクチャーを含めた特別企画展の開催と記念出版物の刊行を行った。この企画は同ギャラリーがこの10年に開催した118回の企画展などの集大成として日本のブックデザインやモダンタイポグラフィなどの歴史的な評価・研究の未開拓分野を取り上げ、「日本のグラフィックデザイン戦後史」の総括を行った点で、企業の枠を超えて芸術文化の普及に尽くした実績が高く評価され、今回の受賞となった。

グラフィックデザインの情報センターを目指して

同ギャラリーは大日本印刷が印刷企業として関わりの深いグラフィックデザインの社会的機能や役割を優れた作品を通して広く紹介し、その向上に寄与することを目的に1986年3月にグラフィックデザイン専門ギャラリーのパイオニアとして設立した。企画展は月1回、年間12回開催しているが、すべての企画は印刷と関わりのある手作りの自主企画で、着実と継続を基本として同社の費用で運営している。出展作家によるレクチャーも参加者が多く、質疑応答も活発に行われている。これまでの来場者は34万人を超え、10周年の企画展だけでも2万1千人が来場している。また、活動の成果として、gggブックスの刊行やインターネットでの情報提供などを行っている。

(株)アートネイチャー (東京都)

「加藤楸邨記念館」の運営

(財)愛銀教育文化財団 (愛知県)

教育・文化活動に対する助成並びに援助活動

旭硝子(株) (東京都)

公募展「東京ガラスアート展 '95」の実施

朝日生命保険(相) (東京都)

「全国児童生徒絵画・かきぞめコンクール」の実施。「新都心プロムナードギャラリー」の運営など

アサヒビール(株) (東京都)

ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた未来文化創造型メセナ活動。「アサヒビール大山崎山荘美術館」開館

朝日放送(株) (大阪府)

「ザ・シンフォニーホール」の運営と事業活動

(財)アフィニス文化財団 (東京都)

「第7回アフィニス夏の音楽祭」(セミナー)の開催

(財)尼信地域振興財団 (兵庫県)

オペラ公演に対する支援および地域文化支援

出光興産(株) (東京都)

「第六回出光音楽賞」の実施

(財)稲盛財団 (京都府)

「京都賞(精神科学・表現芸術部門)」の顕賞

(株)伊予銀行 (愛媛県)

伊予銀行地域文化活動助成制度の実施

(株)インターナカツ (高知県)

映画「優勝-Renaissance-」の製作

(株)宇佐美組 (岐阜県)

「地球交響楽ガイアシンフォニー第二番」上映会の開催

永和信用金庫 (大阪府)

文化(歴史)展示および出版活動

(株)エフエム東京 (東京都)

「TOKYO FM少年合唱団」の12年間の育成・運営活動

大川創業(株) (大阪府)

関西フィルハーモニー管弦楽団に対する資金・物的・場所的援助(1981年創立以来継続)

(財)大阪日本民芸館(日本生命保険(相)他関西系企業全16社) (大阪府)
開館25周年「収蔵品展」および特別展「棟方志功展」の開催

大田まちづくり芸術支援協会 (東京都)

「PIO(大田区産業会館)コンサート」の開催。洗足池太鼓橋竣工記念演奏の集い「春宵の響」の開催

オペラサロン・トナカイ (東京都)

若手アーティスト育成とオペラ文化の普及活動(若手歌手への場の提供と日中オペラ・ガラコンサート支援など)

オリエンタルバイオ(株) (東京都)

「オリエンタルフィルハーモニー」に対する全面的助成

(財)音楽教育振興財団／(株)トーオン (東京都)

音楽教育振興賞の顕彰と音楽教育活動への助成

(株)海文堂書店 (兵庫県)

「アート・エイド・神戸(阪神大震災文化復興)」の実施。公益信託亀井純子文化基金の運営

鹿島建設(株) (東京都)

「第4回KAJIMA彫刻コンクール」の実施

(株)煥乎堂 (群馬県)

「煥乎堂シネマ165の会」の開催

(株)北川鉄工所 (広島県)

府中市文化センターにおける「キタガワアザレアコンサート」の開催

(株)紀伊國屋書店 (東京都)

石川洋講演「歩いたあとに一輪の花を咲かせたい」ビデオ製作および頒布

岐阜信用金庫 (岐阜県)

演奏会「ウイーン東京アンサンブル」と「夢のハーモニー'95」の開催

キヤノン(株) (東京都)

「アートラボ」の企画・運営。「UNEP世界環境フォトコンテスト」の実施。「写真新世紀」の活動

協和発酵工業(株) (東京都)

第8回朝日ヤングセッション/安藤忠雄講演会「自由に生きる」開催および講演録出版(贈呈)

麒麟ビール(株) (東京都)

「麒麟コンテンポラリーアワード95」の実施。「麒麟プラザ大阪」の運営など

近畿日本ツーリスト(株) (東京都)

「旅の文化研究所」による公募研究助成、出版事業、研修、教育事業

(株)久保工務店 (東京都)

タウン誌「KANDALネッサンス」の出版、神田に彫刻を置く運動、「神田学会」の開催

(株)京葉銀行 (千葉県)
「若い芽のαコンサート」への協賛

健康食品(株) (大阪府)
ケンシヨク「食」資料室の運営

五稜郭タワー(株) (北海道)
「市民創作函館野外劇」の全社をあげての支援など

(財)佐賀銀行文化財団 (佐賀県)
新人賞(美術・音楽)の贈呈および受賞者の「5人展」の開催

相模鉄道(株) (神奈川県)
「相鉄ギャラリー」の運営と「相鉄奨励展」の開催

(株)さくら銀行 (東京都)
「貨幣資料室」「さくら銀行京都文化財展示室」の運営。「プロムナードコンサート」の開催

札幌信用金庫 (北海道)
「さっしんほのぼのエッセイ賞」の実施

サントリー(株) (大阪府)
「第12回サントリー1万人の第九コンサート」の協賛

三洋関東設備機器(株)／(株)オギハラ (群馬県)
群馬県マンドリン協会および群馬県マンドリンフェスティバルへの支援

三洋電機(株) (大阪府)
「大阪シンフォニカー」の演奏活動支援

JTB (東京都)
「杜の賑い」の開催。「JTB紀行文学大賞」などの実施

(株)四国新聞社／西日本放送(株) (香川県)
「丸亀平井美術館」の運営

(株)資生堂 (東京都)
「資生堂ギャラリー」75年の運営と「資生堂ギャラリー七十五年史」の発行

下関信用金庫 (山口県)
「美と安らぎのある街づくり」第一期事業(彫刻作品群4点と文学碑3点の設置)

「JAZZメセナ野辺地」 (青森県)
「HOT ジャズ IN 野辺地」の開催

(株)しゅんこう (兵庫県)
「和紙ちぎり絵」の芸術文化活動に対する資金、人的、物的援助

真生印刷(株) (大阪府)

「第6回花と緑で世界を結ぶ児童・生徒絵画コンクール」の実施

(財)新日鐵文化財団 (東京都)

「紀尾井ホール」の運営および音楽支援活動

巢鴨信用金庫 (東京都)

「第5回わんぱく絵画コンクール」の実施

(株)住友銀行 (大阪府)

「第5回住友銀行スプリングコンサートークラシックってむずがしくないんだ!」三枝成彰の「音楽の時間」の実施

住友生命保険(相) (大阪府)

「住友生命全日本こども絵画コンクール」と「全国縦断チャリティコンサート(通算500回)」の実施

(株)西友 (東京都)

「サングラス・フィルム・フェスティバル・イン・トーキョー'95」の開催

(株)西友／(株)ファミリーマート (東京都)

「中国新舞臺芸術団」の公演への協賛。台湾オペラ「明華園歌劇場」『千年狐の純愛物語』の公演への協賛

積水化学工業(株) (大阪府)

ミュージカル劇団(ミクル劇団)の育成・支援活動

(株)セシール (香川県)

遠藤周作原作「深い河」の映画化のプロデュース

(財)セゾン文化財団 (東京都)

芸術財団に対する複数年の運営助成

(株)増進会出版社 (静岡県)

「ふるさとで語る折々のうた」の開催。写真集「朝比奈隆」の出版とコンサートの協賛など

(財)ソニー音楽芸術振興会 (東京都)

「全日本大学オーケストラ大会・第10回記念神戸大会」の開催。「0才まえのコンサート」(第53回～第59回)の開催

第一生命保険(相) (東京都)

ザルツブルク・モーツァルト住家復元事業への支援。「VOCA展'96」の実施。「第一生命ギャラリー」の運営など

ダイキン工業(株)／ダイキン工業現代美術支援財団 (大阪府)

美術館支援活動

(株)大光銀行 (新潟県)

長岡交響楽団の活動への支援

(株)太鼓センター (京都府)

青少年をはじめとする国民への和太鼓普及活動および阪神大震災被災者支援活動

大日本印刷(株) (東京都)

「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施

在日ダイムラー・ベンツグループ (東京都)

ダイムラー・ベンツグループアート・スコープ95 / ガスコニュー・ジャパニーズ・アート・スカラシップの実施

(有)タイヨー・ムジーク・ジャパン (神奈川県)

トツカ・ピアノ・メソッドの普及推進活動

田窪恭治・サン・ヴィゴール・ド・ミュー礼拝堂プロジェクト支援委員会 (東京都)

「田窪恭治・サン・ヴィゴール・ド・ミュー礼拝堂プロジェクト」の実施

田崎真珠(株) (兵庫県)

「第2回神戸クラシック・エイド」の実施

(財)たましん地域文化財団 (東京都)

郷土誌「多摩のあゆみ」の刊行、「たましんギャラリー」「たましん歴史・美術館」の運営などの地域文化事業

淡海自動車工業(株) (滋賀県)

「ブラムスホール」の10年間の運営と活動、「ブラムスホール賞」の創設

(株)千葉銀行 (千葉県)

「ちばぎんアートギャラリー」におけるギャラリー活動

月星化成(株) (福岡県)

「第9回つきほし創作館」(童話・写真・絵画)の公募・展示の実施

(株)坪井利三郎商店 (愛知県)

「鬼かわらコンクール」の実施

津和野信用金庫 (島根県)

「第4回つわのしんきん音楽サロンー弦楽四重奏の夕べ」の開催

TOA(株) (兵庫県)

「ジーベックホール」を中心とした音文化啓蒙活動

T-BRAIN CLUB((株)東芝マーケティングコンサルタント) (東京都)

「第3回インターカレッジテクノアートワークス」の開催

田苑栗源酒造(株) (鹿児島県)

「田苑酒蔵サロンコンサート」の開催

(株)電通 (東京都)

「電通ギャラリー」の年間活動

東急広報委員会 (東京都)

「Tokyu "Thanks from the Heart" Concert '95」の実施

東京オペニオンズ(14社で構成) (東京都)

「東京オペニオンズフェスティバル」の開催

東京ガス都市開発(株) (東京都)

「パークタワー・アートプログラム」の実施

東京電力(株) (東京都)

科学情報誌「ILLUME(イリューム)」の発行

(株)東芝 (東京都)

従業員有志による「東芝フィルハーモニー管弦楽団」の米国公演

TOTO(東陶機器(株)) (福岡県)

「ギャラリー・間」の活動。「奈良/TOTO世界建築トリエンナーレ(公募部門)1995」の開催など

(財)東洋信託文化財団 (東京都)

地域における音楽・演劇・伝統芸能・美術展の分野の文化活動の助成

同和火災海上保険(株) (大阪府)

「ザ・フェニックスホール」の建設と運営

鳥取瓦斯(株) (鳥取県)

「鳥取ランパル会」(「モスクワ放送交響楽団」演奏会の開催)への支援

凸版印刷(株) (東京都)

「欧米のポスター100」復刻事業。「プリンツ21グランプリ展」の協賛。「読書感想画中央コンクール」の協賛など

トヨタ自動車(株) (愛知県)

「トヨタ・コミュニティ・コンサート」の開催。「トヨタアフター5コンチェルト・ビジネス・OLの演奏会」の開催など

トヨタ西東京カローラ(株) (東京都)

社内コミュニティホール「グランプラス」における定期コンサートの開催

(医)日鋼記念病院((株)日本製鋼所) (北海道)

芸能文化イベントの公演および絵画展等の開催

(財)日航財団 (東京都)

「アジア・アートフォーラム95」の開催

日産自動車(株) (東京都)

「第12回ニッサン童話と絵本のグランプリ」の運営。「ニッサンゆかいな絵本と童話展」の開催

日清食品(株) (東京都)

「現代陶芸めん鉢大賞」の公募および展覧会の主催

日本アイ・ビー・エム(株) (東京都)

「日本IBMバレー特別奨学金」制度の設置。「IBMびわこ現代絵画展96(第15回)」の実施など

日本オリベッティ(株) (東京都)
25年にわたる総合文化誌「SPAZIO」の出版

日本航空(株) (東京都)
「JALステージスペシャル東寺音舞台」の実施

日本室内楽アカデミー楽友会(中部主要企業-日本ガイシ(株)他137社) (愛知県)
10年にわたる音楽演奏活動の支援

日本たばこ産業(株) (東京都)
生命誌研究館におけるサイエンスオペラやコンサートの開催

(財)日本テレビ放送網文化事業団／(財)美育文化協会 (東京都)
「第26回世界児童画展」の企画・運営

日本電気(株) (東京都)
世界的に著名なオーケストラを継続的に支援

日本電信電話(株) (東京都)
「第11回NTT全国タウン誌フェスティバル」の実施

根室信用金庫／(財)根室しんきんふるさと振興基金 (北海道)
「ふるさとのうた」歌詞募集・CD製作と同振興基金による地域文化支援活動

ハウステンボス(株) (長崎県)
文化施設(13の美術館・博物館)の運営

馬車道商店街協同組合 (神奈川県)
「馬車道を描く日曜画家展」の開催

(財)八十二文化財団 (長野県)
心の豊かさを求めて-八十二文化財団10年のあゆみ-

八光信用金庫 (大阪府)
公立ホール事業支援並びに地域文化創造参加活動

阪急電鉄(株) (大阪府)
宝塚ファミリーランド・テンマークチボリガーデン提携記念「第14回童話コンクール」の実施

(財)東日本鉄道文化財団 (東京都)
佐渡薪能への支援

日立プラント建設(株) (東京都)
地域に密着した芸術文化活動支援(手づくりコンサートの開催、大塚阿波踊り大会支援)

姫路経営者協会 (兵庫県)
親子のふれあいのための事業と中学生のプラスバンド育成のための事業

(財)ひろしん文化財団 (広島県)

「ひろしま平和能楽祭」と「青少年のための能楽鑑賞教室」の開催

(株)福岡シティ銀行 (福岡県)

「博多に強くなろう」「北九州に強くなろう」シリーズの発行・配布

(財)福岡文化財団 (福岡県)

「プロムナード・コンサート」の開催

富士火災海上保険(株) (大阪府)

「富士火災アールスペース」の運営

(株)フジカワ画廊 (大阪府)

公的展覧会への作品貸し出しおよび出品協力

(株)富士銀行 (東京都)

「'96成人の日コンサート」への特別協賛

プロクター・アンド・ギャンブル・ファー・イースト・インク (兵庫県)

「タウンギャラリー」と「P&Gギャラリー」の新設

(株)ベネッセコーポレーション (岡山県)

「ベネッセハウス 直島コンテンポラリーアートミュージアム」の運営

北海道放送(株) (北海道)

「HBCジュニアオーケストラ」と「HBC少年少女合唱団」の30年を越える育成活動

(株)毎日新聞社 (東京都)

「第64回日本音楽コンクール」(主催 毎日新聞社・日本放送協会)の開催と長年にわたる同コンクールの運営

(株)丸井今井 (北海道)

「第3回さっぽろ国際現代版画ビエンナーレ展」の実施

三浦藤沢信用金庫 (神奈川県)

「第9回市民コーラスと歌手のつどい」の開催

(株)三越 (東京都)

パリ「三越エトワール」の文化交流活動

三菱地所(株) (東京都)

「横濱JAZZ PROMENADE '95」への支援

(財)三菱信託芸術文化財団 (東京都)

音楽芸術活動への継続的助成(公演への助成、三菱信託音楽賞の実施)

ミュージックランチ(やまなみ土曜コンサート)支援63企業[取りまとめ(株)伊東製作所] (富山県)

富山県立新川文化ホールロビーでの「やまなみ土曜コンサート」の開催

未来工業(株) (岐阜県)

「鬼太鼓座」公演の実施

メルシャン(株) (東京都)

「メルシャン軽井沢美術館」の運営

モービル石油(株) (東京都)

「第30回モービル児童文化賞」の実施および30年記念ビデオの作成

(財)ヤギメセナファンデーション (石川県)

ヤギスクールシアター ミュージカル「Let's ウエディング」の開催

安田火災海上保険(株) (東京都)

(財)安田火災美術財団の活動(美術館の運営、顕彰事業など)。「安田火災人形劇場ひまわりホール」の運営

(財)山形しあわせ銀行教育振興基金 (山形県)

「第13回くらしの文集」の刊行

(財)山種美術財団 (東京都)

山種美術館30年にわたる美術館の運営および1995年度における特別展を中心とする展覧会活動

ヤマト運輸(株) (東京都)

「音楽宅急便“おしゃべり好きなコンサート”」(10年間106回)の開催

(株)ヨークベニマル (福島県)

絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業

吉忠(株) (京都府)

京都市交響楽団員87名に演奏会用コスチューム贈呈。「京響ポップス・シネマティック・ロマン」コンサートの開催

(株)ライカ (大阪府)

「第5回・第6回ART-EX(アーテックス)」の運営などの協力

(株)リクルート (東京都)

「クリエイションギャラリーG8」の10年間の運営と活動。「ガーティアン・ガーデン」の5年間の運営と活動

(株)リコー／日本電信電話(株) (東京都)

リコー将棋部のwwwによる将棋の普及活動

理想科学工業(株)／(財)理想教育財団 (東京都)

新孔版画コンクールの実施。「手づくりの絵はがき」コンクールの実施

1991年

■メセナ大賞

林原グループ 国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか

■メセナ特別賞

(株)INAX 建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか

コニカ(株) 大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか

新日本製鐵(株) 35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設

■メセナ賞

岩谷産業(株) ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛

オムロン(株) クレアティヴィタリアの特別協賛ほか

セイコーエプソン(株)

サイトウ・キネシ・オーケストラの欧州公演協賛

トヨタ自動車(株) アマチュアオーケストラの支援活動

モービル石油(株) モービル・ライブ・サウンズの提供

1992年

■メセナ大賞

(株)すかいらく (財)東京交響楽団の演奏活動支援

■メセナ特別賞

(財)末永文化振興財団 末永文化センターの運営

ぴあ(株) PFF'91(ぴあフィルムフェスティバル)の開催

(財)ポーラ伝統文化振興財団

わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動

■メセナ賞

(株)紀伊國屋書店 紀伊國屋ホールの運営

シヤチハタグループ ジャパン・アート・スカラシップの協賛

セゾングループ MUSIC TODAY '91の開催

日本アイ・ビー・エム(株) IBMウェルフェア・コンサートの開催

(株)紅三 ベニサン・スタジオ、ベニサン・ピットの運営

1993年

■メセナ大賞

セゾングループ セゾン美術館の運営

■メセナ特別賞

(財)トヨタ財団 「隣人をよく知ろう」プログラムの実施

フィリップ モリス(株) 日本美術修復計画への支援

(株)南日本放送 MBCユースオーケストラの運営

■メセナ賞

大阪ガスグループ 扇町ミュージアムスクエアの運営

(財)東芝国際交流財団 国内外の美術館、博物館などへの助成

日本生命保険(相)

30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営

松下電器産業(株) グローブ座への支援

(財)ローム ミュージック ファンデーション

音楽文化振興活動

1994年

■メセナ大賞

サントリー(株) サントリーホールの運営と活動

■審査委員特別賞

(株)タダノ イースター島モアイ像修復活動

■メセナ育成賞

(株)東急文化村 シアターコクーン戯曲賞の運営

■メセナ企画賞

三和酒類(株) 美術・文学・建築等を含む文化学研究・出版活動

■メセナ国際賞

(財)日航財団 世界こどもハイク(俳句)コンテストの運営

■メセナ奨励賞

(株)あさば旅館涵翠閣 「修善寺芸術紀行」の実施

■メセナ地域賞

カトーレック(株) 四国民家博物館の運営

■メセナ普及賞

(財)日本生命財団 「博物館総合案内」書の出版

1995年

■メセナ大賞

TOA(株) ジーベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動

■審査委員特別賞

(財)京都服飾文化研究財団

「モードのジャポニスム〜キモノから生まれたゆとりの美〜」展の開催など

■メセナ育成賞

(株)パルコ 「URBANART」(アーバナート)の開催

■メセナ企画賞

三菱広報委員会

国際識字年記念・三菱IMPRESSION-GALLERYへアジア子供アート・フェスティバルへの実施

■メセナ国際賞

(財)大同生命国際文化基金

「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版

■メセナ奨励賞

広島信用金庫

「ひろしま平和能楽祭」「青少年のための能楽鑑賞教室」の開催

■メセナ地域賞

稚内信用金庫 稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など

■メセナ普及賞

(財)三井海上文化財団 地域住民のためのコンサートの共同主催

(1996年11月1日現在)

■正会員

(株)I&S	(株)ジェイブ	(株)電通
(株)朝日広告社	(株)資生堂	東海旅客鉄道(株)
(株)朝日新聞社	清水建設(株)	(株)東急エージェンシー
朝日生命保険(相)	ジャスコ(株)	東急建設(株)
(株)旭通信社	シヤチハタ工業(株)	(株)東急百貨店
アサヒビール(株)	(株)集英社	東京ガス(株)
朝日放送(株)	(株)主婦と生活社	東京急行電鉄(株)
味の素(株)	(株)主婦の友社	東京電力(株)
一帆会・昭和電工グループ	(株)小学館	(株)東京ドーム
(株)INAX	松竹(株)	TBS(株)東京放送
岩尾磁器工業(株)	(株)新潮社	(株)東京三菱銀行
(株)エイ・アイ・エイ	新日本製鐵(株)	同和火災海上保険(株)
(株)エフエム東京	住友海上火災保険(株)	(株)十勝毎日新聞社
エルメス・ジャパン(株)	(株)住友銀行	凸版印刷(株)
王子製紙(株)	住友生命保険(相)	トヨタ自動車(株)
大阪ガス(株)	セイコーエプソン(株)	(株)トライグループ
オムロン(株)	(株)世界文化社	西日本旅客鉄道(株)
(株)オリエントコーポレーション	積水化学工業(株)	(株)日動画廊
(株)オンワード樫山	セコム(株)	(株)ニチレイ
花王(株)	セゾングループ	日産自動車(株)
鹿島建設(株)	全国朝日放送(株)	日東興業(株)
カトーレック(株)	セントラル警備保障(株)	(株)ニッポン放送
鐘紡(株)	全日本空輸(株)	日本アイ・ビー・エム(株)
カルター・フードサイエンス(株)	(株)増進会出版社	日本アムウェイ(株)
カルティエ ジャパン(株)	ソニー(株)	日本AT&T(株)
勸角証券(株)	(株)第一勧業銀行	日本火災海上保険(株)
関西電力(株)	第一企画(株)	(株)日本経済新聞社
キャノン(株)	第一生命保険(相)	日本航空(株)
(株)求龍堂	(株)大広	日本酸素(株)
京セラ(株)	大正製薬(株)	日本食研(株)
キリンビール(株)	大東京火災海上保険(株)	日本信販(株)
(株)京王プラザホテル	大同生命保険(相)	日本製紙(株)
(株)経済界	大日本印刷(株)	日本生命保険(相)
(株)現代彫刻センター	(株)ダイヤモンド社	日本たばこ産業(株)
(株)講談社	大和證券(株)	日本テレビ放送網(株)
(株)光文社	武田薬品工業(株)	日本電気(株)
コスモ石油(株)	(株)竹中工務店	日本電信電話(株)
(株)さくら銀行	(株)タダノ	日本電波塔(株)
(株)産業経済新聞社	(株)淡交社	野村證券(株)
サントリー(株)	TOA(株)	バイオニア(株)
三洋電機(株)	チェースマンハッタン銀行	(株)博報堂
三和酒類(株)	中部ガス(株)	(社)林原共済会
JTB	(株)テレビ東京	びあ(株)

(株)東日本放送
東日本旅客鉄道(株)
(株)美研
久光製薬(株)
(株)日立製作所
フィリップ モリス(株)
(株)富士銀行
富士ゼロックス(株)
(株)フジタ
富士通(株)
(株)フジテレビジョン
(株)富士プロジェクト
(株)婦人画報社
(株)ブリヂストン
(株)文藝春秋
本田技研工業(株)
(株)毎日新聞社
(株)マガジンハウス
松下電器産業(株)
丸紅(株)
三井観光開発(株)
三井不動産(株)
(株)三越
三菱重工業(株)
三菱商事(株)
三菱信託銀行(株)
メルシャン(株)
(株)ヤギコーポレーション
安田火災海上保険(株)
安田生命保険(相)
山武ハネウエル(株)
ヤマト運輸(株)
ヤマハ(株)
雪印乳業(株)
(株)読売広告社
(株)読売新聞社
(株)リクルート
ルイ・ヴィトン ジャパン(株)
(株)レナウン
ローム(株)
(株)ワコール

■準会員

(財)愛知県文化振興事業団
茨城県
神奈川県
(学)河合塾生涯教育開発室
(社)企業メセナ群馬
京都商工会議所
(財)京都服飾文化研究財団
熊本県
慶應義塾大学アート・センター
慶應義塾大学文学部DNP基金
芸術文化交流の会
(株)劇団影ぼうし
劇団四季
(株)劇団飛行船
(財)埼玉県芸術文化振興財団
佐賀県企業メセナ協議会
(株)シアター・ワークショップ
(株)シー・ディー・アイ
(株)社会工学研究所
昭和音楽大学
(財)新国立劇場運営財団
大東文化大学書道研究所
(有)ダブルフェイス
地人会
中央区文化・国際交流振興協会
東海メセナ研究会
(財)東京都歴史文化財団
(財)堂本印象記念近代美術振興財団
(株)トナカイオペラサロントナカイ
(株)トライビジョン
日産労連リック事業部
(社)日本演奏連盟
(財)日本オペレッタ協会
(社)日本芸能実演家団体協議会
(財)日本交通文化協会
(財)八十二文化財団
(株)ピー・エム・エフセンター
藤沢市
(株)フジテレビギャラリー
(株)ミクル劇団
(財)水戸市芸術振興財団
矢島邦茂法律事務所
(財)余暇開発センター

(五十音順)

梅雨が終わるころ、部会の面々は、事務局から前もって送られた、応募案件のコピーすべての入った大きな重い紙袋を抱えて事務局の会議室に集まる。

7月12日、今年も「大賞の夏」が始まった。この膨大な資料を自宅あるいは(申し訳ないことに)会社でつぶさに読み、部会に臨む。部会は8月末までに合計4回、2時間から3時間ずつかけて下審査する。社会的には立派な貢献であっても、環境保護、社会福祉などが目的の場合は、協議会の性格上、やはりご遠慮願うことになる。会社の業務にある程度関連するメセナはいいのだが、ずばり業務そのものと思われる案件もはずされることが多い。

最終決定は、審査委員会にゆだねる。部会に加えて、この審査委員会が2回。どなたも忙しい中、よく出席してくださる。10月7日、最終の委員会が大賞、各賞を決定し、陪席している部会メンバーも、やっと肩の荷を下ろす。そして、今日贈呈式。みんな、「来年の夏はもっとてんてこ舞いしたい」と思っている。

大賞部会長 富岡 隆夫

大賞部会メンバー

(五十音順)

部会長

富岡隆夫 (株)朝日新聞社 取締役・文化企画担当

メンバー

小玉 武	サントリー(株) 文化事業部専任部長
是石恭次	(株)毎日新聞社 広告局広告企画部副部長
高木隼二	清水建設(株) 総合企画室経営企画部長
田村祥蔵	(株)日本経済新聞社 取締役・事業局長
中島和枝	日本アイ・ピー・エム(株) 社会貢献課長
広田興三	(株)朝日広告社 営業第四局長
舟本恵美子	(株)博報堂 文化事業局事業プロデュース・ディレクター
堀越秀憲	富士ゼロックス(株) 社会貢献推進部長
茂木周二	(株)産業経済新聞社 営業局企画開発部次長
湯本信男	(株)読売新聞社 広告局広告企画制作部長

事務局

専務理事	根本長兵衛
大賞担当	高井光子 長南 巖 武田直樹 安達伸彰

社団法人企業メセナ協議会は

1990年2月に設立された

企業メセナ（芸術文化支援）の活性化をめざす

わが国初の企業の連合体（社団法人）です。

主たる事業として、企業の芸術文化支援についての

1.啓蒙・普及 2.情報収集・仲介

3.調査・研究 4.顕彰

5.国際交流 6.助成

を行っています。

「メセナ大賞'97」の応募要項は、1997年3月末に発表する予定です。
詳細は企業メセナ協議会事務局までお問い合わせください。



Association for Corporate Support of the Arts
社団法人 企業メセナ協議会

〒100 東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン13階

Tel.03-3213-3397 Fax.03-3215-6222

URL: <http://www.mediagalaxy.co.jp/mecenat>

E-Mail: mecenat@kt.rim.or.jp